常磐毎日新聞

日刊

十月十二日夕刊

定價 一部金貳錢 一ヶ月金五拾錢 郵税五厘
廣告料普通一行五拾錢、場所指定一行七拾錢
日曜祝祭日の翌日休刊
發行兼編輯人印刷人 坂本忠治
福島縣（平・長橋町三五）
發行所 常磐毎日新聞社 電話 六三〇番
印刷所 常磐毎日印刷株式會社
（振替口座）東京 四〇二〇番

天氣豫報

今晩 南西の風 晴後曇
明日は北西の風 晴

平市役所調査

事變色を背景に
商工業の動き
緊張の氣配が濃厚
沈靜の内にも見逃せぬ底力

平市役所で最近調査した市内商工業界に於ける業態狀況に依れば事變色を背景としてその影響下に種々の動きを見せて居るが各般に亘つて銃後緊張の氣配濃厚に漲り消費節約に對應し概して沈靜の内にも手控への底力を見せて居る

工業方面

熟練工の募集難から殘業が盛んに行はれてゐる、又原料入荷困難等に依り特殊工業關係を除しては活氣に乏しい

△鐵工業―下請の注文多し

△肥料製造―目下のところさしたる影響なし

△木工業―材料高の上人氣沈滯して需要不振を來して居る

△染色業―原料高と需要氣迷ひに依つて手控への姿

一般商況

市内物價指數には目下のところ左程反映せず靜觀であるが個々の業種についてみると

△木材業―値段は前年同期に比し上向きを呈して居るが需給不振で一般に低調

△蔬菜―農繁期による品不足で稍強調であるが事變の反映はない

△木炭―炭燒從業員の軍事工業への移動多く生産減を示し供給不足を告げてゐるため炭價は夏季に比し約三割昨年同期に比し約一割の高値である

△肉類―輸入杜絶その他の關係から牛豚肉とも昂騰

△金物類―事變の影響最も強く昨年に比し二倍以上の騰貴で愈々騰勢にある

△呉服類―需要の減退顯著だが最近冬物季節に入り稍々活況

△石炭―市況活況、船腹不足、配車關係の窮屈諸掛りの昂騰でトン當り二圓高、先高氣配である

△白米―八月中二回に亘つて一錢方引下げたが九月に入り在庫米不足で逆に二錢上げ十一年産米の市價三十二圓五六十錢といふ高値である

國立の保健所を
平市に建設計畫
本縣下で唯一ヶ所
敷地選定中

國民体位の向上を目的とする國立保健所の設置は本縣下で唯一ヶ所平市が最適地とされてゐるので市當局は縣の慫慂により目下敷地の選定その他着々計畫を進めて居り明十三日の參事會で具体的協議をなすことゝなつた同保健所の設立後は專問醫を置き衛生思想の普及涵養、營養の改善等に努め一大健康增進運動を起し一般國民の体位向上に資せんとするものである

脱獄犯人は
重刑が加る
刑務所に逆戻り

（昨報）脱走後約二晝夜の後に捕はれた鈴木伊助(三七)草野俵一(三〇)の兩名は近く破獄逃走及び窃盜罪として平刑務所に逆戻りするが刑法第九十八條に既決囚人拘禁場を損壞し二人以上共謀して逃走したる時は三月以上五年以下の懲役に處するとある上に窃盜や前科の關係から累犯が加重される筈で相當重い刑に處される模樣である

大掃除始る
平署管内日割

平署管内の秋季衛生淸潔法日割は左の如く決定、去る九日の玉川村をトップに目下執行中である

△十三日高久△十四日夏井、鹿島△十四日―三日間内郷△十五日飯野、赤井、江名△十六日神谷、磐崎、豊間△十七日入山、古河、小田炭礦△十八日―三日間平市△十九日小川△二十日永戸、小名濱△二十二日箕輪△二十三日澤渡△二十四日三坂（湯本町未定）

綿糸統制
けふ打合會

既報、濱三郡下のメリヤス綿糸綿織物業者を糾合して政府の綿糸配給統制に幅はんとする工業組合の結成打合會は本十二日午後一時から平市國体事務所に開き縣水産商工課森川、小林技師が出張種々指示するところあつた

鐵管泥の
公判開く
けふ事實の訊問
傍聽者滿員

既報廢物故買並に窃盜罪で起訴された古物商横田親子三名に係る例の鐵管泥事件の公判は今十二日午前十時から平區で中谷監督判事係り大臨檢事立會永野辯護士列席の下に開廷事實の訊問のみで正午頃閉廷したが注目の的となつた事件だけに市役所の水道部員や其他多數の傍聽者が溢れて居た次回公判明日に來る十九日

支那の思ひ出（一）

平自營會霜月寮　白土五郎

▽言葉の違ふ支那

歩いて面白いのは支那だ、私はある目的のため北支から南支をかけて旅をしたことがある。今から十年ばかり前の話だ、丁度革命の最中で南京に蔣介石が頑張り、武昌には王精衛が主席としてゐた當時だ。支那を旅して困ることは言葉が地方々々に依つて違ふことゝ、紙幣が各省から發行するので統一がないため、通用しないことがある。

支那が統一國家とならなかつたのは一つは言葉が違ふと云ふことにも原因してゐると思ふ。上海に居る時京大生の○と云ふ○○大學教授とよく遊んで歩いた。芝居に見に行き『○さん、通譯してくれ』と云ふと『君と同じだ上海語は知らない』と云ふ。二人で芝居を見てゐると、素敵な美人が香水の浸したタオルとお茶を持つて來た、馬鹿に親切だねと汗を拭いたり茶を飲んだりしてゐた、言葉が解らないから面白くない、二人でぶらぶら出て來ると二人の美人が追ふて來て、ペチャクチャ云ふ。美人に追すがられるのだから惡い氣持もしなかつた。歩き出すと又追ふて來る、笑ひながら○さんの手を握る、あやしいまねをすると思つたが言葉が通じない、マゴ〳〵してゐる。そこに一人の支那人が來て通譯してくれた。お茶代をくれと云ふことであつた呵々、二十錢玉一つやると、大悦びで大きい尻をふりながら歸つて行つた

支那の商店には必ず墨と筆を置く、文字は同じであるから筆談だ、北京語は標準語だと云ふが上海あたりでは上流の人がある一分の人しか知らない。私が支那を旅行する時は上海では天津人になり武昌では上海人になり廣東では朝鮮人になつた廣東語、福建語、北京語と違ふ。言語が違ふとどうしても親しみがない。假に東北人が東京にゐて東北辯と聞くとなんとなく懐かしいものだが、關西辯でイロウセンドブリデオマンネイとやられるといやな感じがする。況や全然言葉が違ふのだからなか〳〵融合はむつかしい。

平局の時局對應

ラヂオ癈止の
理由を探求し
夫々善處の方策
普及奬勵に努力

平郵便局では時局柄いよ〳〵ラヂオの持つ重要役割に鑑みて極力その普及奬勵に努めると共に、一方また

施設の不備や雜音等による聽取癈止者の出るのを防ぐため今回聽取を取止めた家庭には一々癈止事由探問狀なるものを發送して癈止の事由を調査しこれによつて監督官廳としての善處策を考究する

方針をとつてゐたがこの程右の探問狀の回答してきた癈止事由によると

家事經濟等の都合によるものが大部分で受信器の故障によるもの、兵士の應召で不要となつたもの、送電關係の不便によるもの等が數へられ、或は早寢の邪魔になるといふやうなものもあつた

これに對し同局では仙臺遞信局と打合せの結果應召を理由とし且貧困なるものには早速無料聽取の手續をとる樣指示する外

受信器の故障雜音等によるものにはHKと協力してその改善を期しまた送電關係の不便によるものには電氣課に調査せしめて聽取者の

便宜をはかるなど聽取癈止者の復活に努めることになつた

軍事後援會寄附者

（五丁目）十一圓熊谷元孝、三圓篠崎忠之助、三圓七十錢入江友祥、三圓七十錢田中繁雄、三圓遠藤篤吉、百十八圓平松茂、七圓六十錢布施ちよし、六円六十錢丹野市太郎、五圓七十錢山部政治、十二圓八十錢星野陽造、二十六圓大竹芳之助、六円五十錢片寄弘文、九圓石川榮、八円五十錢志賀與市八圓植松喜一、三圓山野邊東治郎、八圓井上茂作四円六十錢武子國太郎、九圓五十錢遠藤淺香、三圓六十錢小菅岩太郎、四圓五十錢石川幸太郎、八圓四十錢馬目武之助、八圓十錢片寄小彌太、八圓十錢瀧口豊、六圓酒井忠二、三圓引地精一、四圓八十錢吉田啓助、五圓八十錢高田敏藏、六圓八十錢三森長次郎、四圓遠藤文吾、十九圓六十錢酒井亥之次郎、四圓三十錢河又新一、三圓九十三錢馬目喜惣治、五百圓諸橋久太郎、計八百四十九圓七十三錢

級友の父兄が
「手柄を現す樣」
健氣にも千社參り

平第二校五年生の二組の生徒六十二名は國防の第一線に立つて働いて居る級友達の父兄に寄せ書の日の丸國旗や千人針、慰問狀等を贈り立派な手柄を現はして目出度く凱旋の出來る樣にと健氣にも千社參りをして居る

渡邊新村長

渡邊村長高木善枝氏が壯途に上り欠員中の村長はこの程永山秀吉氏が滿場一致就任した

日立製作見習工
平市及び郡内の合格者

既報去る八日平第一校講堂で行はれた日立製作所の見習職工採用試驗結果は今十二日發表されたが受驗者七十三名中平市及び郡内の合格者は左記八名である

▲平市五丁目倉品福松▲石城郡大野戸田芳雄、赤井小森利夫、好間井澤明夫、下小川國分政男、神谷木村政雄、永戸松崎保、内郷山形徳資

栗拾ひの純益
渡邊學童が寄附

渡邊村小學校全校兒童は去る七日から三日間放課後を利用して區内山林で栗拾ひした純益金十一圓五十錢を國防費へ

初參事會
明日開かる

平市參事會は明十三日午後一時から開き

一、不用品（古レール）其他賣却の件

二、參事會々議細則の件

三、寄附採納の件（公會堂建築費日立電力百九十圓）

を附議する

平商運動會
繼走の時間

平商の第二回陸上運動會は既報の如く明十三日午前七時三十分から開催されるが呼び物の郡下並に關係小學校兒童の六百米繼走は昨年優勝の平第一校を始め平第三、湯本、入山、四倉、植田、小名濱、平潟、松原の九校で覇を競ふ事となつたこれが豫選は午前十一時半同決勝は午後二時頃行はれる豫定である

刑務所を出て
新手の詐欺
拒絶されて脅迫
小刻み強請る

川部村三澤岡野鐵藏(三〇)は去る二月横濱刑務所を出所一寸實家に歸つたがその後縣内各署で『召集された』とか『金を遺失した』とかいつて金をせびり拒絶されると暴行すると脅迫して三圓、五圓と小刻みに金をゆすり須賀川署に檢擧された旨平署に入報があつた

野木判事が
東京へ榮轉

平區裁判所判事野木新一氏は昨十一日附東京刑事地方裁判所判事に榮轉された

同氏は靜岡縣駿東郡御殿場町萩原の出身で昭和六年三月一高を經て東京帝大獨法科卒業後同年十一月高等官司法科試驗に合格同七年六月仙臺地方裁判所檢事を振出しに平、福島、仙臺を歴任昨年三月判事に轉官して平支部に着任今日に至つた明朗な少壯判事である

櫻井檢事が
十五日赴任

既報平區裁判所上席檢事櫻井久次氏は過般白河區裁判所に榮轉されたが來る十五日出發赴任する時刻は未定である

平市人事

回出生

△鎌田町二四高田滸二氏長男淸孝君

△新川町二橋内勘三氏四男淸君

回婚姻

△下平窪字諸荷一九金一氏三男郵便局員鈴木光夫君(二七)と内郷村小島字新町四〇忠平氏姉吉田喜美子さん(二〇)

平職業紹介所

☒求人の部

△女工 四十歳迄 給料面談 尋卒程度

△鐵工 三十歳以下 給料面談 尋卒程度

△採炭夫 十八―四十才迄 日給一圓五十錢 尋卒程度

△印刷工 年令不問 委細面談 尋卒以上

△土工夫 教育年令不問 日給一圓二十錢

△雜夫 教育年齢不問 日給七十錢

△牛乳配達 三十才位 給料面談 高卒程度

☒求職の部

△鐵工 三十一才 尋卒

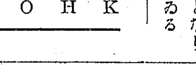
△雜夫 二十二才 高卒

△土工夫 四十九才 尋卒

△漁夫 三十才 高卒

各方面を網羅し
珠算の競技
平商校が主催

平商は郡内の各銀行、會社、市町村役場吏員、小學生其他一般から珠算選手を招集し第二回珠算競技會を開催する事となり目下準備を進めてゐる



ラヂオ JOHK

今晩の部

▼後六、〇〇 お話（物の出來るまで）「鉛筆」數原三郎

▼後六、二五 講演「時局と滿洲移民」安井誠一郎

▼後七、三〇 北支の時間（天津より）「戰況報告」井口靜波

▼後八、一〇 舞臺劇「出征餘談幕の内外」曾我廼家五郎外

▼後九、〇〇 連續講談「次郎長傳の内秋葉の仇討」神田ろ山

▼後九、三〇 時報 ニュース 明日の話題 氣象通報 番組豫告

明日の部

▼前八、〇〇 國民朝禮の時間訓話「時局と國民精神」

▼前一一、三〇 趣味講座「戰時俳句に就て」安齋櫻磯子

▼後〇、二三 國民歌謠「利鎌の光」四家文子

▼後二、〇〇 小學生の時間國史劇「黑船來る」大阪國史劇研究會

▼後三、一〇 教師の時間「我國産業最近の動向」小島精一

▼後五、三〇 商業講座「商店經營の合理化について」白澤和嘉夫

▼後六、〇〇 （子供の時間）武勇物語「若武者鎌倉權五郎」今村文英

▼後七、三〇 講演「現時の非常時生活」林博太郎

▼後八、〇三 軍歌と吹奏樂「我等の軍隊」外陸軍戸山學校軍樂隊外

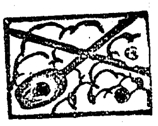
▼後九、〇〇 物語「我等も隊起たむ」谷天朗

謹啓 小生今般應召仕り候間平和克服の上は歸鄕診療に從事可仕留守中は何分宜しく御庇護の程願上げ候茲に年來の御後援を拜謝し御挨拶申上げ度如斯御座候敬具

昭和十二年十月

〇〇陸軍病院内
上田耕作

耳鼻咽喉科專門
鈴木醫院
醫學士 鈴木正男
平市田町（藤田女學校前）
電話 五八番



白柄劍風連

大島多慶夫作
井川洗厓畫
布施長春畫
村瀬泰映畫

……二七五……

お京の望み（三）

『主水樣。丁字風呂にご用でござんしたか』

『何、別に……』

と主水は直ぐに打ち消して

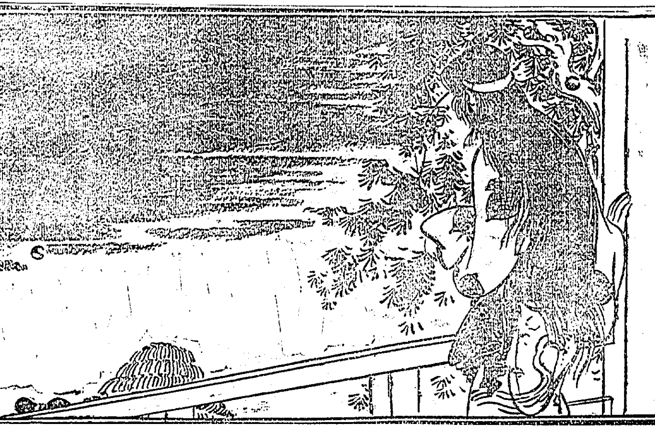
『お殿樣を探しに參つたのだが……やなぎ風呂の方へ行つておられるかな』

と口から出任せにいゝ加減なことを言つた。

『いゝえ。あたしの家には……お殿樣は何處へお越しになつたのでございませう』

『さ、兩國の船宿でもあるかな』

『あたしが此處へ參るとき永代の近くで近藤樣や阿部樣と擦り違ひましてございましたが……では番町のお殿樣も後からあたしの家へお越しになるのでござんせうか』



『左樣かも知れぬ』

と主水は何切つてから

『お京どのお身はどうして斯樣な處へ參られた』

『あの……あたしは……』

とお京は主水の顏を見上げた。

主水はお京の心の中が計りかねたのであつた。自分のことも一つの原因となつてお京がおろくを睨きに來たとは知らなかつた。

ぢれて〳〵待ちくたびれてゐたおろくは、舌打ちをしながら、二階の欄干の處へ現はれて來た。

『おゝ主水樣』

とおろくは早くもお京と向ひ合つて立つてゐる主水の姿を認めて呼んだ。ハツとして主水は二階の方を見ると、此頃になつてからしきりに呼出をかけてゐるおろくが妬ましさうな眼をして自分をぢつと見てゐるのを知つた。同時にお京も訪ねやうと思つて來たおろくの姿を認めたので、

『あつ。おろくさん』

と羨しさうに呟いた。おろくは、戀しい男が仲よく話をしてゐる相手は、やなぎ湯の看板娘であり、且は自分より年は若いし、容色好しなので、むら〳〵と嫉妬が頭をもたげて來た。そしてもう二階にゐてそれを見てゐる雅量などはとてもなかつた。バタ〳〵とまるで狂人のやうな容子で降りて行く。

『困つた。どうしておろくの手前を取り繕はうか』

と主水はこうした道にかけては初心なだけに即座の思案も出なかつた。お京はおろくの容子や主水の當惑さうにしてゐる狀態を見てこれも不審さと嫉妬が五分々々に交つて胸の中を騷ぎまはして來たのであつた。

『主水樣。あなたおろくさんにご用があつたのでござんしたか』

『いや決して左樣なことはござらんが……』

『でもどうやらおろくさんの容子が、あなたを待こがれてゐやしやんしたやうではございませんか』

『さ。俺にもそれが合點がまゐらんのだ』

と主水はつとめてごま化さうとしたが、お京はそんなことでは勘辨は出來なかつた。必ず主水はおろくと相往來してゐるものと睨んでしまつた。それだけに嫉妬が嫉の領分を猛烈に剛して、もう素直に落着いてゐることが出來なかつた。そしておろくに會つて自分が依賴しようと思つたことよりも、おろくに主水を奪はれるのがいかにも口惜しく感ぜられるのであつた。

『主水樣。さあ あたしの家へご一緒に參りませう。きつと今頃は番町のお殿樣もお越でござんせう』

とおろくの來ないうちに引張つて行かうとその手を引き立てた。

―家庭メモ―

◆たうもろこしボイル

たうもろこしは若いのを選び、深い大きな鍋で水をたつぷり入れて茹でる。バタ大匙一杯に鹽小匙半分をまぜて練り合せ、たうもろこしにナイフで塗りながらかじり食す。洋食の野菜として非常においしい（黒田初子氏案）

戰爭とお產

人口減少が恐ろしい

古代ローマは如何にして亡びたか？

婦人と銃後の護り

戰爭のとき生れる子供には、男の子が多いとはよく云はれることです。また外國にも戰爭の際生れた子供に男が多かつたと云ふ報告があります。しかしこれらが根據ない臆說にすぎないことは、例へば日露戰爭の際、生れた子供について實際に男女數を調べてみればわかることで、いつの世いつの時代にも、男女の出生數は略相半ばしてゐるものです。要するに戰爭中生れる子に男が多いと云はれるのは、戰爭によつて男子のうしなはれる數が多く、これをおぎなふためには男の子を多くうまねばならぬといふ一般の希望と、それに偶ま近所や知人の間にうまれる子供に男が多かつたといふ事實とが結びついてこの流說となつたのだと信ぜられます

戰爭　と出生についてわれわれが眞劍に考へねばならぬ事は男女の出生數がどうかではなく、出生そのものゝ增減であります

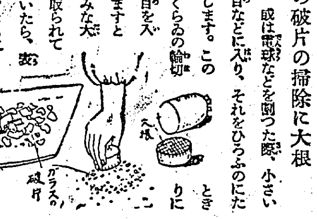
婦人が子供をうむのをいやがる傾向の強い國では、避姙や墮胎の忌むべき風習がコツソリ行はれてゐるといふ話を皆さまは耳にされた事があるでせう。この最も甚だしい例を私達は古代ローマにみる事が出來ます。昔のローマの婦人たちは男たちもさうでしたが、飽くことのない享樂の慾求のために極端に姙娠や分娩を恐れ、その結果墮胎の惡習がいたる所に行はれました。子供がほしいと望む男子はその妻に監視を付けねばならなかつたとさへ記錄に見えてゐます。それほど惡習が一般を風靡してゐた古代ローマは、從つて極端な人口の減少を來たしまた無知蒙昧な下層の間にのみ出產が多く行はれたため、民族的に質の低下を來たして遂にあへなく外敵にほろびてしまつたわけです。ローマが成るのは一朝ではありませんでしたが、榮華におごつた人口の自然減少から、そのほろび去るのはまことに一瞬の夢のごとくでありました。茲に古代ローマ滅亡の私たちに與へる敎訓があるわけです

實際　あらゆる民族の滅亡は人口の減少にくはへる外敵と、それに疫病が原因であることを歷史は如實に物語つてゐます、顧つてわが日本の人口の增加狀態はどうでせうか。勿論某々の國のやうに人口減少を來たして困るといふ現狀からは遠いものがありますが、近年やゝ人口の自然增加數が減つてきてゐる事實を、一般の婦人の方々はよく知られる必要はないでせうか（帝大動物學室より）

家庭寶典

ガラスの破片の掃除に大根

コツプや瓶、或は電球などを倒つた際、小さい破片が疊の目などに入り、それをひろふのにたいへん難儀します。この時大根を一寸くらゐの輪切りにして、縱橫に細かい切り目を入れ、これでふくやうにしますとどんな細かい破片でも、みな大根の水分と切り目にすひ取られてしまひます。たくさんついたら、表面を一分くらゐおとして、さらに切り目を新しくつけて、すひとらせます。おもしろいやうによくとれます



東西美談逸話集

新門辰五郎の意氣

火消侠客とか頭役とか云へば、たいていみな博奕をもつて本業としてゐたが、ひとり新門の辰五郎に至つては博奕が大きらひで子分等に對しても、

「丁半に張る命があつたら火事の消口に命を張れ」

といましめ、徹頭徹尾消防をもつて天職と心得、また男をみがく手段ともしてゐた。隨分喧嘩もしたが、それはみな職業上の意氣張りもしくは勢力爭ひで、他の侠客たちのやうに繩張爭ひや客爭ひの出入ではなかつたのである。それ程の彼も子分の博奕の罪を引受けて牢へ投ぜられたことがある。その入牢中のこと、あの有名な弘化三年の大火が起つた。小石川の武家屋敷から發火して江戸を斜につくだ島まで延燒した。囚人等は即刻解放になつたが、彼一人は島に居殘り、死力をふるつて油倉二棟を火からまぬかれしめた。翌日巡視に來た町奉行遠山左衞門尉が馬上はるかに燒野原を見渡すと、油倉が二棟ポツンと殘り、その前に囚人が一人突立つてゐる。

左衞門尉馬をすゝめて、

「こりや〳〵其方は何者ぢや」

と、きいた。

「へえあつしや新門の辰五郎といふ町消防でやす」

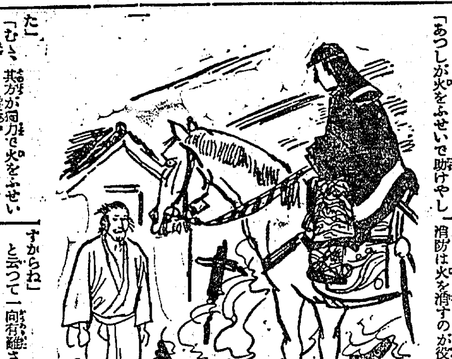
「して、この油倉は？」

「あつしが火をふせいで助けやした」

「むゝ、其方が獨力で火をふせいだと申すか、近頃奇特な奴ぢや。即刻放免して遣はす。立ち去つてよからう」しかし辰五郎は、

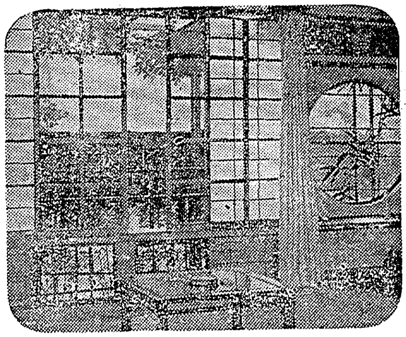
「なに、それにやおよびませんや消防は火を消すのが役でございやすからね」

と云つて一向有難さうな顏もしなかつた。



もう障子がほしくなつた

障子紙や張り方のお話



そろ〳〵障子の張替へ時です、障子のよごれてゐるのは部屋全體を暗くするばかりでなく衞生的にもよくありません、で障子紙には色々ありますが、美濃紙が三尺幅四枚張りで上等四十錢から一圓まで、主として客間用です、次に土佐美濃紙が五十錢から六十錢、信州紙の美濃判が六十錢の中等品で居間用にむいてゐます、それからマニラ麻を原料とした障子紙が目立つて進出して來ましたが値も四十錢程度で居間、茶の間等にはごく手頃のものです

○

紙の選び方は素人眼にはむづかしいものですが大體色が黑つぽく厚薄のないもので引つ張つて見てパリ〳〵と輕い音のする品がいゝとされ、一方白つぽくボト〳〵した音のさえてゐないものはよくないのです、普通五、六十錢以上のものを信用ある店からもとめるのが一番不離です

○

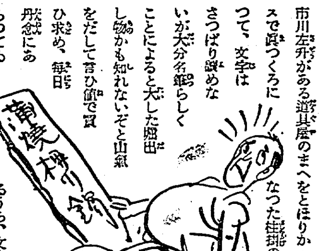
障子を張る時の注意としては今までの古い紙はあらかじめ障子の四隅に刃を入れておいて下から兩手で靜かにもちあげるやうにするときれいにはげるものです、その後ぬれたざふ巾ですつかりふきとりますが、棧に紙が殘つてゐる場合には刃物で骨に傷をつけないやうに紙をけづり取り清水できれいにふいた後天日にさらしてかわかします、しかし乾燥がきゝすぎるとはしやいだりくるひをおこしますから御注意下さい

○

糊はショーフが一番きれいに張れる上につきがいゝやうです、そしてむしろ障子の方がよく、下から順次に上へあげて下さい、張り終つたら霧を吹つかけますが、張るまへに一度はめて見てくるひをよく直し、そのまゝ靜かにはづして張ればタテツケがぴつたりと行きます

映畫ゴシップ

市川左升がある道具屋のまへをとほりかゝると、ススで眞つくろになつた掛額のれんがあつて、文字はさつぱり讀めないが大分名筆らしいことによると大した掘出し物かも知れないぞと山氣をだして言ひ値で買ひ求め、毎日丹念にあらつてゐるうち、文字も段々ハツキリして來た、しめたとばかり、老眼鏡をかけてよく〳〵見れば、何の事「瀨戸燒柳川鍋」左升ウーンとそりかへつて「水だ水だ」



時局豆讀本

平綏戰線の讀み方

◆―平津の戰禍の跡には早や和平の光りが輝きそめたが―砲火は今萬里の長城線を縫ふて、支那中央軍を壓迫しつゝあります。平假名は日本讀み、片假名は支那讀みです

南口鎭（なんこうちん）ナンカオチエン
八達嶺（はつたつれい）パアタアリン
陳家堡子　チエンチヤパオツ
火燒嶺　ホーシヤオリン
居庸關（きようかん）チユヨウクワン
張家口（ちようかこう）チヤンチヤカオ
懷來（くわいらい）ホワイライ
宣化（せんか）シエンホア
興和（こうわ）シンホ
萬全（まんぜん）ワンチヨン
孔家堡　コンチヤパオ
柴溝堡　チヤイチヤンパオ
大同（だいどう）タアトン
陽原（ようげん）ヤンイエン
鎭邊城（ちんぺんじよう）チエンピエンチヨン
炮兒山　パオルシヤン
康莊（こうさう）カンチヤン
楡林堡（ゆりんほう）ユリンパオ
新保安（しんほあん）シンパオアン
蔚縣（うつけん）ウツシエン
廣靈（くわうれい）コワンリン

ワイシヤツやネクタイから

色々見事な物ができます

廢物利用ご指南

○―ワイシヤツは襟と袖口と胸のところがいたむだけで、上等な生地がつかつてありますので、色合や縞柄によつて、子供のシヤツや上衣につくりますと上等なものが出來ます。また背のところでサロンエプロンなどもつくれます、風呂敷などですとへりをつけてハンカチにしても面白うございます。青色にそめて夏時ふすまをとつた時ののれんにしてもよいとおもひます、洋服被ひなどにはどなたも御利用のことでせう、枕おほひにもなるし、袖をきりひらいて反對にはぎ合せると枕になります

○―ネクタイのきれは上等ですから財布口、紙入、名刺入、ハンドバツグ、ツマ皮、下駄の鼻緒などに利用します、はぎあはせてクツシヨンにもなりますし、掛軸の風鎭などをつくつても面白うございます

○―ふるい銘仙、大きな市松につないで裏に木綿をあてゝつぎめにミシンをかけると、つぎめが目立たないばかりか、縞などでしたら縱と橫をたがひちがひにすると面白いものが出來ます、いろ〳〵なものに應用することが出來ます（河口愛子）

味覺の覇者　マツタケ料理
營養の王座　ウナギ料理
（仕出迅速）
料理見習人大至急入用
平市田町（電話四二四番）　魚榮

喜多流謠曲と仕舞の
お稽古をお奬め致します
入會隨時　平市田町六九
喜多流謠曲仕舞　白土會
電話一二七番

磐城セメント會社特約店
釜屋商店
磐城平市五丁目　電話九・九九
□良品廉賣に勝る商略なし
□確實敏捷は久の生命なり

食事　喫茶　酒場を兼ねた
レストラン　サロン
平市田町　電三五二

和洋家具　建具
テーブル　椅子
其他裝飾品一般……
製作販賣　諸官衙　各學校　御用達
御用命は迅速に御努め致します
平市五丁目四
片寄製作所　片寄小彌太　電話四八四
十五、六歲以上の見習徒弟募集
（御希望の方は至急申込下さい）

セメントは常陸
御用命は！
大谷建材店
平紺屋町（電三六六番）

今秋冬もの!!!
第一戰に立つ!!!
流行品總陳列
先づ……◇
中折帽子
鳥打帽子
可愛らしい
男女子供帽子
變り織り新柄ネクタイ
◇マアー素適
婦人シヨール
色々變つた!!
お子様方の!!
毛服
毛糸
毛羽織
毛コート
に
ツルヤ

石炭　コークス　豆炭
阿部石炭店
平驛前　電三十七番

產科婦人科專門
根本醫院
平市南町五二【電三四番】
（手術室完備）
（入院隨時）
根本莊次郎
根本貞雄

酒は良し
氣分も滿點
平市田町
おでん　吞兵衞

一齒科一般　保存科　補綴科　小兒齒科　齒槽膿漏科
主科　齒列矯正科
一口腔外科
一レントゲン科
中野齒科醫院
平市田町（松月堂向ヒ）
電話五〇九番
院長　日本齒科醫學士　中野惠次
日本齒科醫學士　西川誠

正確な眼鏡
眼鏡專門
自覺視力試驗の設備が御座います。御自由に御試し下さい。
各種眼鏡檢眼
玉屋眼鏡店
平市二丁目

平市田町
市原醫院
電話一一四番
市原卯太郎
（毎日午後二時ヨリ九時マデ）市原陸郎
市原三男
內科、小兒科、一般外科、內臟外科、皮膚科、婦人科、花柳病

耳鼻咽喉科專門
大和田醫院
平市南町一六（電話一七〇番）

吸入用酸素　99%純度
度量衡
モノサシ
マス
ハカリ
計量器
體温計
寒暖計
秤ノ取緒・垂糸・修繕致シマス
關內藥局
電話四〇番
◇寫眞材料一式販賣致シマス

外科　內臟外科
X光線科　院長　安齋徹
―新設―
產婦人科　醫學士　黑澤廣
▽入院隨意△
平市田町
安齋醫院
電話四七五番

花柳病科　外科
木村外科醫院
平市六丁目橋際　電話三一九一

▽是非！
御融通には御用命下さい萬事便利な御相談に應じます
公債、債券、質物一般
三井質店
平四　電話六〇六番

開店記念日
冬衣大賣出し
◎明十三日より十八日まで
十月は弊店の開店記念日に當りますので日頃の御愛顧の御禮といたし清新の吳服洋品雜貨を豐富に取揃へ記念賣出しを開催
▼愛國パラマウント着尺新柄宣傳
愛國製品ファイバー小紋、九寸、名古屋帶
▼實用御婚禮衣裳特賣
奉仕品（江戸褄、丸帶、小紋錦紗、御召、御紋附御袴、長襦袢
▼流行秋から冬洋品雜貨
可愛御子様から大人までの洋品雜貨を
■記念おつとめ品■
パラマウント着尺（金壹圓五十錢）
新御召銘仙（金貳圓八十錢）
羽織裏（金四十五錢）
正紺實用縞（金壹圓十錢）
袢天地（金五十八錢）
（御買上金參円毎に抽籤に依り出征軍人に贈る慰問袋呈上……）
平市本町三丁目
三井吳服店
電話……三八・二八四番